

大豆の種をまいたぞ

3年生は、いわみ(総合的な学習の時間)の学習で、毎年、大豆を育てています。「みのり会」の方々のご協力で、たくさん大豆を収穫することができています。今年で16年目になります。

2022年6月7日(火)、雨が心配されましたが、なんとか持ちこたえ、暑すぎない種まき日和。「みのり会」の方々のご指導のもと、大豆の種をまきました。これから半年にわたり世話を続けます。途中枝豆の収穫をして食し、秋には大豆を収穫し、最後は「太子味噌」を作る予定です。

大豆の種まきをとても楽しみにしていた子どもたちは、真剣にお話を聞き、1人5ポット(1ポットあたり3粒の種入り)を作りました。

みのり会の方々の丁寧な説明!

1人5ポットも!?



ふかふかの土だ!
入れすぎないように
慎重に...



種は3個、指1本
分くらい土をか
ぶせて...



種まき完了♪

上手に種をまけたぞ



大豆を育てるには、水やりが
とても大切なんだ!

例年、3年生全員で行っていた種まきは、クラスごとに実施しました。

上手に種をまき、水やりの仕方もしっかり聞きました。種をまいてから芽が出るまで、なんと4日ほど!そろそろ芽が出ているところかな?

次は植え替えです。しっかり水やりをして、植え替えの日を迎えたいですね♪